

「マークシート方式」による公立高校 入学者選抜学力検査の実施について

令和8年2～3月に実施する令和8年度神奈川県公立高等学校入学者選抜（共通選抜、定通分割選抜、特別募集（海外帰国生徒・在県外国人等）、中途退学者募集および別科）では、「マークシート方式」による学力検査を実施します。

神奈川県公立高等学校では、平成29年度入学者選抜から、共通選抜等の学力検査において「マークシート方式」を導入しました。皆さんが受検する令和8年度入学者選抜においても同様に、「マークシート方式」による学力検査を実施します。

マークシート方式の特徴やマーク欄の塗り方等を本紙に掲載していますので、よく読んで、入学者選抜に向けて準備しましょう。

なお、令和7年度共通選抜学力検査問題の解答用紙は神奈川県教育委員会のホームページに掲載しています。

(→ <https://www.pref.kanagawa.jp/docs/dc4/nyusen/nyusen/gakuryokukensa/r7.html>)

※ インフルエンザ等の感染症の罹患・月経随伴症状等の体調不良等、やむを得ない事情により共通選抜、特別募集（海外帰国生徒・在県外国人等）、中途退学者募集および別科における学力検査のすべてを受検できなかった者を対象とした追検査においても「マークシート方式」による学力検査を実施します。

※ 共通選抜二次募集における学力検査は「マークシート方式」ではありません。

※ 学力向上進学重点校および学力向上進学重点校エントリー校（県立高等学校18校）における「マークシート方式」による特色検査の実施については、神奈川県教育委員会のホームページを参照してください。

(→ <https://www.pref.kanagawa.jp/docs/dc4/nyusen/nyusen/tokusyoku-marksheet.html>)

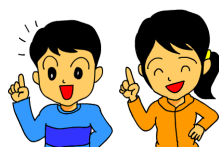


特徴や注意点を知っておこう！

マークシート方式を導入した解答用紙（イメージ）

右はマークシート方式による解答用紙の例（令和7年度入学者選抜における外国語（英語）の場合）で、マーク欄を鉛筆で塗る方式のもので、なお、解答用紙は、**裏面を使用することもあります。**

**塗り方の〈注意事項〉
を確認しておこう！**



I 外国語（英語） 解答用紙（令和7年度）

氏名

受験番号

注意事項

- 目玉または目の形（シャープペンシルも可）を使用して、○の中を塗りつぶすこと。
- 答えを書くときは、きれいに消して、消しくずを残さないこと。
- 数字や文字などを記述して解答する場合は、解答欄からはみ出さないように、はきり書き入れること。
- 解答用紙を汚したり、折り曲げたりしないこと。

良い例

濃くはっきりと塗りつぶしている

悪い例

線を引きただけで塗りつぶしていない
塗りつぶす箇所が小さい
はみ出している
輪郭をなぞって塗りつぶしていない
レ点を記入し、塗りつぶしていない
塗りつぶし方が薄い

問1

No 1	☐	☐	☐	☐
No 2	☐	☐	☐	☐
No 3	☐	☐	☐	☐

問5

※解答欄は裏面にあります。

5点

問6

(ア)	☐	☐	☐	☐
(イ)	☐	☐	☐	☐
(ウ)	☐	☐	☐	☐

各5点

※ この見本は、令和7年度入学者選抜の問題を基に作成しています。

適した筆記用具とマーク欄の塗り方 〈注意事項〉

筆記用具について

筆記用具はHBまたはBの黒鉛筆が適しています。シャープペンシルを使用する場合は、芯の太さが0.5mm以上のものにしましょう。**ボールペンは不可**です。

解答の直し方

- 消しゴムを使ってきれいに消してください。
- 消し忘れがあったり、消し方が不十分だったりすると解答の読み取りエラーが起こることがあります。
- 消しくずが残っていた場合も同様に読み取りエラーが起こることがあります。

塗り方について

マーク欄を「良い例」のように塗りましょう。

「悪い例」のような場合は、**読み取りエラー**が起こることがあります。

良い例

濃くはっきりと塗りつぶしている

悪い例

- 線を引きただけで塗りつぶしていない
- 塗りつぶす箇所が小さい
- はみ出している
- 輪郭をなぞって塗りつぶしていない
- レ点を記入し、塗りつぶしていない
- 塗りつぶし方が薄い

解答の方法を確認しよう！

記号選択式問題の解答例

記号選択式問題の解答は該当の数字のマーク欄を塗ります。

問1 次の計算をした結果として正しいものを、それぞれあとの1～4の中から1つ選び、その番号を答えなさい。

(ア) $(-8) + (-4)$

1. -12 2. -4 3. 4 4. 12

問1	(ア)	☒ 2 ☐ 3 ☐ 4
	(イ)	☐ 1 ☐ 2 ☐ 3 ☐ 4
	(ウ)	☐ 1 ☐ 2 ☐ 3 ☐ 4

記述式問題の解答例

記述式問題の解答は該当の欄に記入します。解答欄からはみ出さないように、はっきり書き入れてください。

(良い例)

(ア) **bought**

(悪い例)

(ア) *bought*

数値をマークする形式の問題の解答例

数値をマークして解答する場合は、解答欄に注意して、該当の数字のマーク欄を塗ります。

問5 (イ) 箱Rに入っているカードが1枚となる確率を求めなさい。
(令和3年度学力検査 数学より)

問5	(イ)	あ	☐ 0 ☐ 1 ☐ 2 ☐ 3 ☒ 4 ☐ 5 ☐ 6 ☐ 7 ☐ 8 ☐ 9
	あ	い	☐ 0 ☐ 1 ☐ 2 ☐ 3 ☐ 4 ☐ 5 ☐ 6 ☐ 7 ☐ 8 ☒ 9
	い		

答えは $\frac{4}{9}$ なので、
「あ」の欄に4、
「い」の欄に9を
塗ります。

数値をマークして解答する場合の、該当の数字のマーク欄の塗り方を確認しよう。

1 **あい** に 80 と答える場合

2 **う** $\sqrt{\text{え}}$ に $\frac{9\sqrt{7}}{13}$ と答える場合
おか

あい	あ	☐ 0 ☐ 1 ☐ 2 ☐ 3 ☐ 4 ☐ 5 ☐ 6 ☐ 7 ☒ 8 ☐ 9
	い	☒ 0 ☐ 1 ☐ 2 ☐ 3 ☐ 4 ☐ 5 ☐ 6 ☐ 7 ☐ 8 ☐ 9

う $\sqrt{\text{え}}$ おか	う	☐ 0 ☐ 1 ☐ 2 ☐ 3 ☐ 4 ☐ 5 ☐ 6 ☐ 7 ☐ 8 ☒ 9
	え	☐ 0 ☐ 1 ☐ 2 ☐ 3 ☐ 4 ☐ 5 ☐ 6 ☒ 7 ☐ 8 ☐ 9
	お	☐ 0 ☒ 1 ☐ 2 ☐ 3 ☐ 4 ☐ 5 ☐ 6 ☐ 7 ☐ 8 ☐ 9
	か	☐ 0 ☐ 1 ☐ 2 ☒ 3 ☐ 4 ☐ 5 ☐ 6 ☐ 7 ☐ 8 ☐ 9

※ **あい** と表示してある場合は、2桁の数を解答します。1桁の数「8」を、「あ」の欄に「0」、「い」の欄に「8」と、2つの欄を使って答えることはありません。

マークミスでよくある事例

マーク欄を塗るとき、間違いやすい事例について、受検番号欄を例に紹介します。受検番号や解答のマーク欄を塗るときには、これらの事例に注意し、慌てず丁寧に塗ることを心がけましょう。

① マーク漏れ

1	2	5	1	3	8	2
☒	☒	☒	☒	☒	☒	☒
☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐

7桁のマーク欄のうち、塗られていないマーク欄がある

② 複数マーク

1	2	5	1	3	8	2
☒	☒	☒	☒	☒	☒	☒
☒	☒	☒	☒	☒	☒	☒
☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐

同一の桁のマーク欄を複数塗っている

③ けた間違い

1	2	5	1	3	8	2
☒	☒	☒	☒	☒	☒	☒
☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐

隣の桁のマーク欄を誤って塗っている

④ 0と1の間違い

1	2	5	1	3	8	2
☒	☒	☒	☒	☒	☒	☒
☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐

一番上のマーク欄が「1」だと勘違いして、「0」のマーク欄を塗っている

★注意★ 全ての教科において、受検番号は左から右（ $\longrightarrow$ ）に記入します。国語の解答用紙（縦書き）についても、同様に、受検番号は左から右（ $\longrightarrow$ ）に記入しますので注意してください。

リーフレットの内容に関するお問合せ

神奈川県教育委員会教育局指導部高校教育課 入学者選抜・定員グループ 電話：(045) 210-8084